

少人数教育の充実に向けた取組

【相双教育事務所】

学 校 名	南相馬市立石神第二小学校
学 年 ・ 教 科 等	第2学年・全教科

少人数編制のメリットを生かした 学習指導・生徒指導の充実

取組の内容

- 1 基礎的・基本的学習内容の定着を図る学習指導
(1) ペア学習・グループ学習、個に応じた学習等多様な学習形態の工夫
(2) 生活科・体育科等、効果が期待できる教科単元における2学級合同授業の工夫
- 2 児童と教師との触れ合いや声かけを大切にした生徒指導

成果と課題

- 1 基礎的・基本的学習内容の定着を図る学習指導について

(1) 学習形態の工夫



国語科「ビーバーの大工事」

- 安定した学級集団の中での話し合いにより、思考の深まりが見られた。
- より効果の上がる学習形態の工夫が課題である。

(2) 2学級合同授業の工夫



生活科「まちたんけん」

- 学年2学級なので、合同授業を行いやすく、児童一人一人の興味・関心に応じた学習課題に対応できた。
- 打合せの時間の確保が課題である。

- 2 児童と教師との触れ合いや声かけを大切にした生徒指導について

- 学級の児童数が少ないので、担任が児童の特性を十分理解できる。児童一人一人に目が届くので、きめ細かな指導ができる。
- 学校生活で、児童一人一人への声かけが多くなり、学級での存在感が得られやすくなっている。
- 教師からたくさん声をかけてもらえるので、児童は承認欲求を満たすことができる。また、自己有用感や自尊心が高まり、児童は学校生活を楽しんでいる。
- より自尊心を高めることができる指導の工夫が課題である。



「個別指導の様子」